



芋川浄水場空気圧縮機点検整備業務委託 特記仕様書

本業務委託は、魚沼市委託契約条項(令和4年魚沼市告示第159号。以下「委託契約条項」という。)及び、本特記仕様書に従い実施するものとする。

1 業務目的

本業務は、芋川浄水場の浄水設備の正常な運転を目的とし、空気圧縮機の点検整備業務を実施するものである。

2 業務内容

委託番号:委 R5-30

業務名:芋川浄水場空気圧縮機点検整備業務委託

履行期間:契約締結の日から令和6年3月20日まで

履行場所:魚沼市 湯之谷芋川 地内(別添位置図のとおり)

3 業務項目

3.1 NO.1 空気圧縮機 1年/3,000 時間点検整備

(対象機器)

- ・メーカー 株式会社日立産機システム
- ・名称 パッケージ型オイルフリーベビコン
- ・型式/仕様 POD-3.7MNB5 3.7kw×200V

(主な点検整備項目)

- ・ナイロンチューブの目詰まり
- ・異常振動、異常音など
- ・安全弁
- ・電磁弁
- ・オートドレントラップ
- ・電磁開閉器
- ・ボルト、ネジ、ナットの緩み
- ・吸込ろ過器、クランク室呼吸フィルタの汚れ、目詰まり
- ・呼吸ろ過器の緩み
- ・アンローダ配管(ナイロンチューブ)

- ・空気弁の漏れ
 - ・Vベルトの伸び、いたみ
 - ・リアルパネルシキリ板(吸音材付)
 - ・防振ゴム
 - ・ピストンリング
 - ・ライダーリング
 - ・軸受(玉軸受、針状コロ軸受)
 - ・ピストンピン
 - ・アンローダピストン
 - ・シリンダ
 - ・空気タンク
 - ・電気部品、スイッチ、計器類
 - ・バッテリー(電池)
 - ・電動機
 - ・エアードライヤー(電気部品、スイッチ、計器類、コントロールスイッチ)
- (交換部品)

別添交換部品一覧及び、部品展開図のとおり

3.2 NO.2 空気圧縮機 3年/8,000時間点検整備(オーバーホール)

(対象機器)

- ・メーカー 株式会社日立産機システム
- ・名称 パッケージ型オイルフリーベビコン
- ・型式/仕様 POD-3.7MNA5 3.7kw×200V

(主な点検整備項目)

異常の認められる部品、設置から交換が必要とされる時間が経過した部品は交換する。

- ・ドレンコック、ナイロンチューブの目詰まり
- ・異常振動、異常音など
- ・安全弁の作動確認
- ・電磁弁の作動確認
- ・電磁開閉器
- ・ボルト、ネジ、ナットの緩み
- ・吸込ろ過器、クランク室呼吸フィルタの汚れ、目詰まり
- ・呼吸ろ過器の緩み

- ・アンローダ配管(ナイロンチューブ)
 - ・空気弁の漏れ
 - ・Vベルトの伸び、いたみ
 - ・プーリガイド
 - ・防振ゴム
 - ・ピストンリング
 - ・ライダーリング
 - ・軸受(玉軸受、針状コロ軸受)
 - ・ピストンピン
 - ・アンローダピストン
 - ・シリンダ
 - ・クランク室、軸受箱、クランク軸
 - ・空気タンク
 - ・電気部品、スイッチ、計器類
 - ・電動機(電動機の絶縁点検 DC500V 絶縁抵抗計にて1MΩ以上、電動機軸の回転状況、グリース漏れの確認)
 - ・エアードライヤー(オートドレントラップ、凝縮器、電気部品、スイッチ、計器類、ファンコントロールスイッチ)
- (交換部品)

別添交換部品一覧及び、部品展開図のとおり

4 業務にあたっての留意事項

- ・作業場所の周囲や、水道施設等に損傷を与えないこと
- ・ろ過工程の他機器との関連性を十分に理解し、ろ過工程内で当該空気圧縮機及び他機器が滞りなく動作し、正常に浄水できるよう調整整備する。
- ・作業時間は発注者の執務時間内に行うことを原則とする。また、関係機関等から作業期間や時間帯について条件が付された場合には、当該条件を厳守する。
- ・作業終了後は、速やかに使用機器、仮設物等を搬出し、作業場所の清掃に努める。

5 試運転および調整

- ・現地において試運転を実施し、正常な運転が行われていることを確認すること。また、ろ過工程の他の機器の状況や関連性を十分に把握し、空気圧縮機単体の動作だけではなく、ろ過工程全

体の浄水が正常に行われていることを確認すること。その際は監督員に立会を求めること。

- ・上記試験結果は、業務報告書内にまとめること。

6 撤去品の処分

本工事において発生する撤去品については数量および写真を明確に記録、報告し、適正に処分を行うこと。撤去品が有価物処理できる場合、請負者は処理後に明細を提出し、市の発行する納付書等によりその金額を支払うこと。

7 成果物の提出

受注者は、業務等が完了したときは業務報告書、作業写真等を提出し検査を受けるものとする。

8 安全等の確保

- ・労働安全衛生法及びその他関係法令の定めるところにより、業務上守らなければならない安全に関する事項を定めるとともに、安全管理に必要な措置を講じ、労働災害の発生の防止に努めなければならない。
- ・作業場所及びその付近で行われる他の工事等がある場合は、常に協力して安全管理に支障が無いように措置を講じる。
- ・作業に当たり、安全上の障害が生じた場合には、直ちに必要な措置を講じるとともに、発注者に文書により報告を行い、追加措置について協議しなければならない。

9 行政情報流出防止対策の強化

受注者は、本業務の履行に関する全ての行政情報について適切な流出防止対策をとり、業務計画書に流出防止策を記載するものとする。

交換部品一覧

1.No.1 空気圧縮機

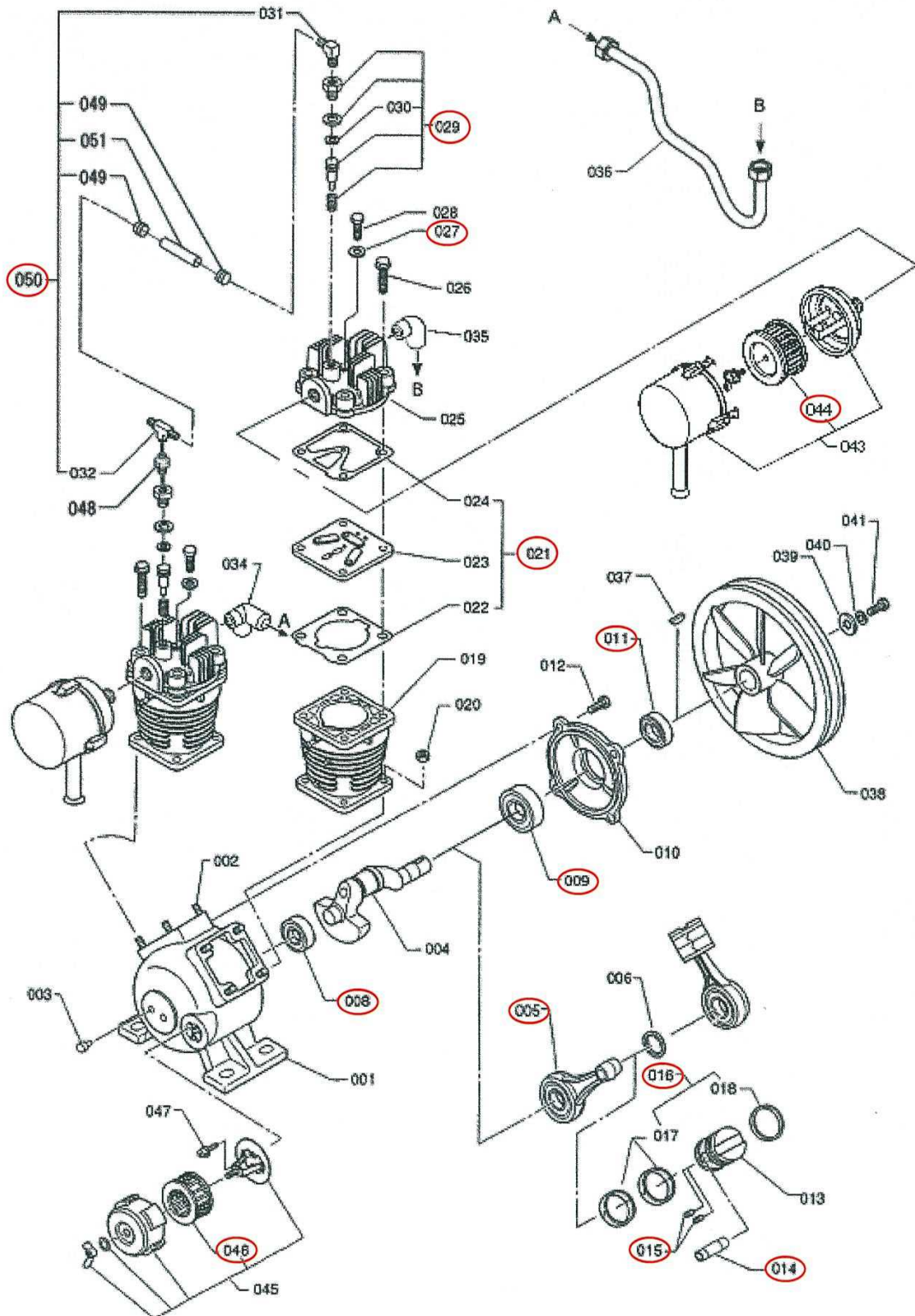
名称	仕様	数量	単位	項番
吸込濾過器詰物		2	個	044
エレメント		1	個	046

2.NO.2 空気圧縮機

名称	仕様	数量	単位	項番
連接棒組		2	個	005
玉軸受		1	個	008
クランクピン玉軸受		1	個	009
オイルシール		1	個	011
ピストンピン		2	個	014
六角穴付きボルト		4	個	015
リングセット		2	個	016
F 弁セット		2	個	021
パッキン	ヘッドボルト	2	個	027
アンローダピストン組		2	個	029
吸込濾過器詰物		2	個	044
エレメント		1	個	046
配管組	ナイロン	1	個	050
ドレンコック		2	個	205
安全弁組		1	個	211
電磁弁組		1	個	214
配管組	ナイロン	1	個	219
ナイロンチューブ組		1	個	222
防振ゴム		4	個	302
コグベルト		1	個	307
電磁弁		1	個	370
ベアリング	6306ZZWR	2	個	-

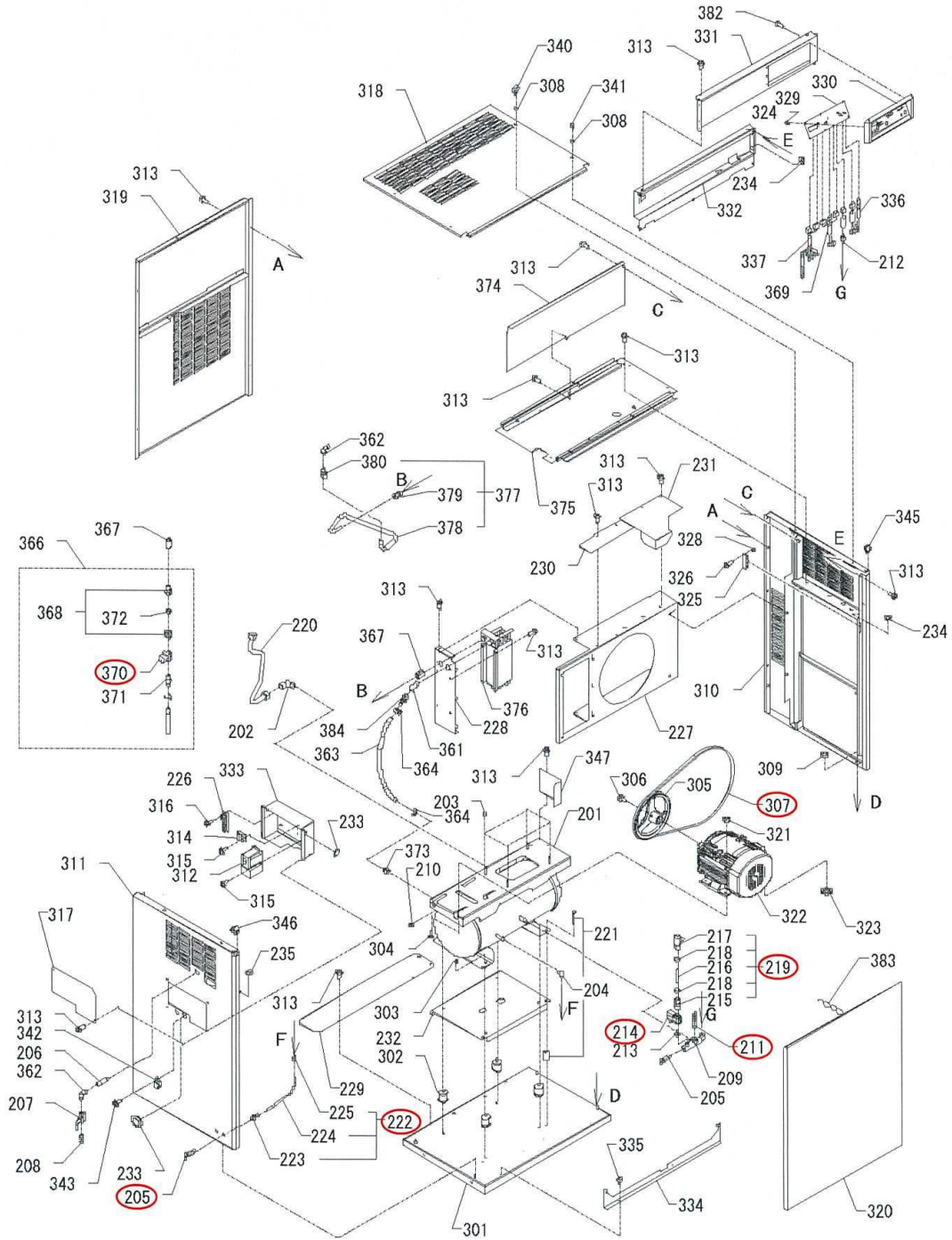
部品展開図

部位: 圧縮機本体



部品展開図

部位：製品総組(本体除く)

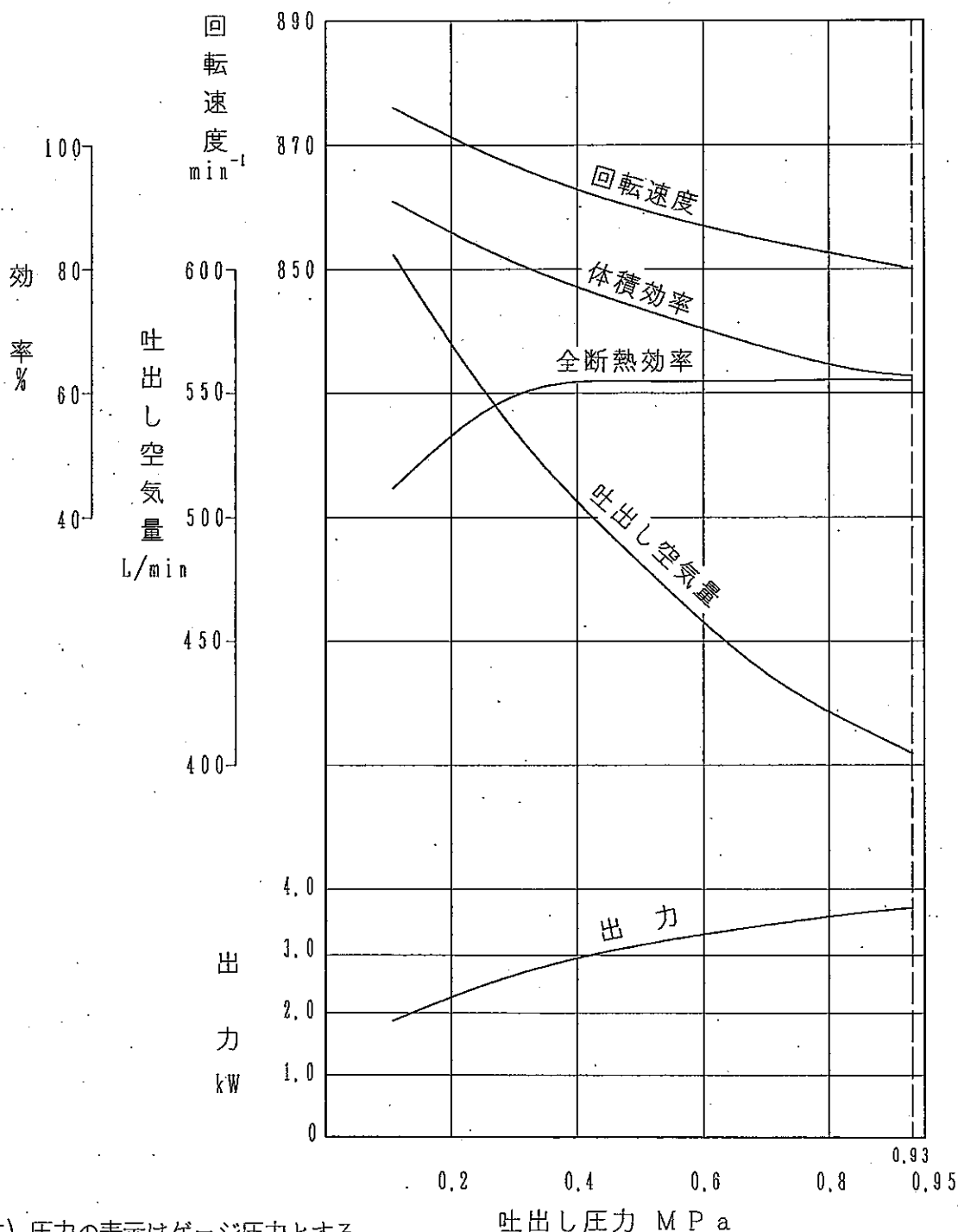


芋川浄水場 NO. 1 空気圧縮機
資料

受注番号

顧客殿名

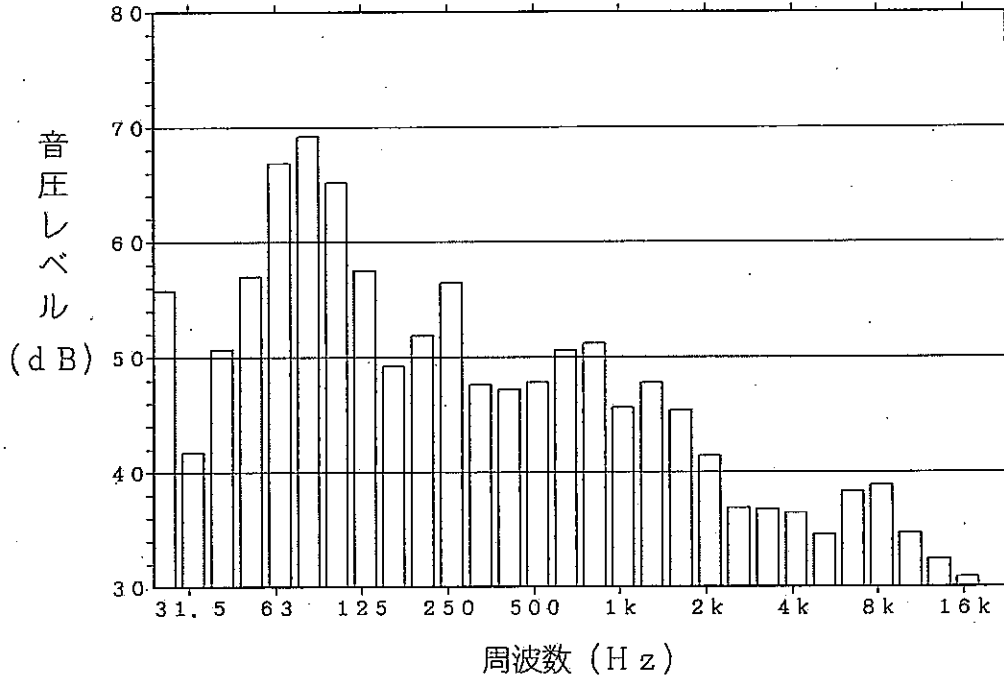
出力 kW	シリンダ径 mm	行程 mm	シリンダ数	回転速度 min ⁻¹	ピストン押し除け量 L/min	吐出し空気量 L/min
3.7	82	72	2	850	646	405



注) 圧力の表示はゲージ圧力とする。

製図	瀬戸山	'04.9.1	尺度	株式会社 日立産機システム
審査	林田	'04.9.1	比例尺	
承認	坂本	'04.9.1	デナイ	
3.7 kW G オイルフリーベピコン 0.93 MPa 性能曲線				7K-3059~2

3.7 kWエアードライヤー内蔵型パッケージオイルフリーベビコン 騒音特性



騒音値 57 dB [A]

測定条件

・運転圧力: 0.93 MPa

測定位置 (マイクロホン位置)

距離: パッケージ正面より 1.5 m

高さ: 床面より 1 m

無響音室にて測定

注) 本測定値は1台の測定結果であり参考値とする。

製図	成澤	20・2・28	尺度
審査	梅田	20・2・28	
承認	鈴木	20・2・28	
POD-3.7MNB5 POD-3.7MNB6 騒音特性			

株式会社 日立産機システム

8K-9488

受注番号

顧客殿名

3.7 kW エアードライヤー内蔵型パッケージオイルフリーベヒコン 振動特性

測定条件

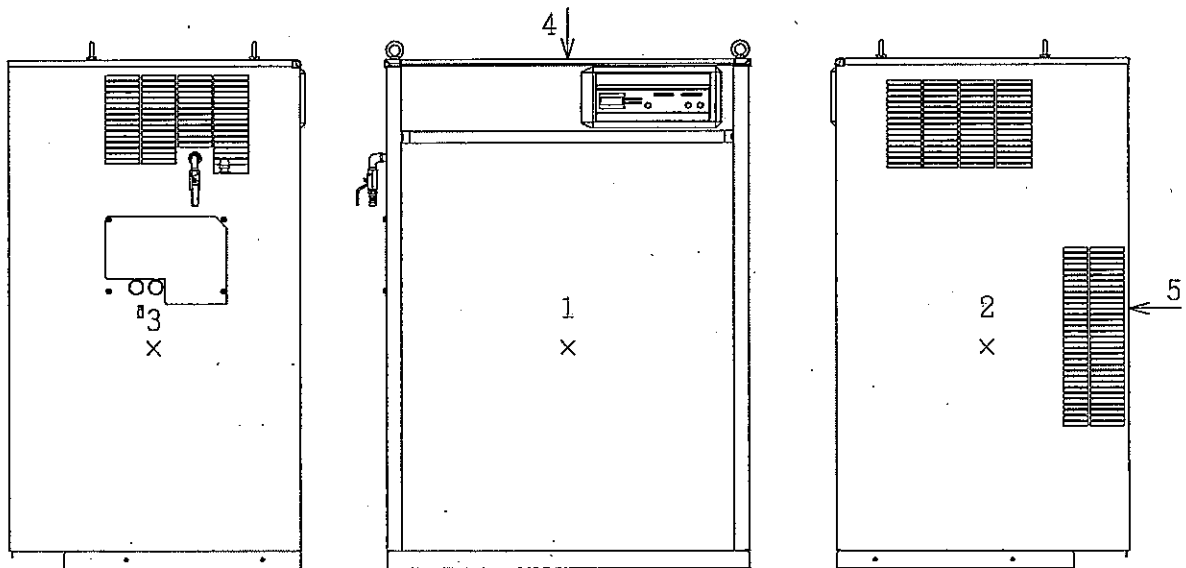
運転圧力 : 0.93 MPa

設置床面 : コンクリート 完全接地

測定周波数 : 10 Hz 以上

測定器 : 明石製作所 (Model : AVT-CZ)

注) 本測定値は1台の測定結果であり参考値とする。



測定箇所	1	2	3	4	5
片振幅 μm	10	25	40	10	25
加速度 m/s^2	1.2	1.8	0.9	0.6	1.1

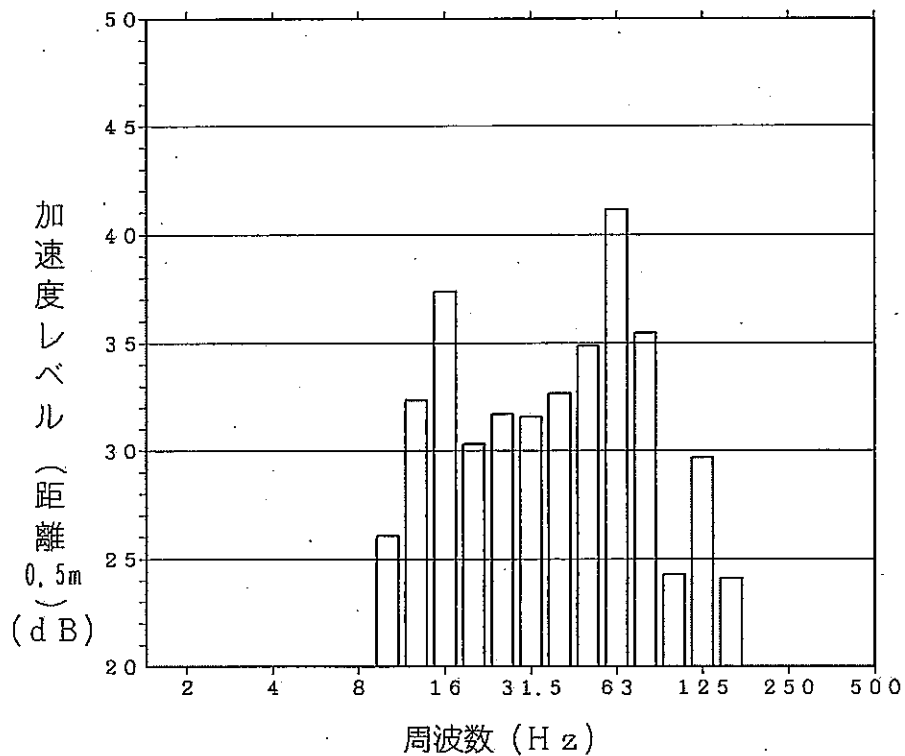
製図	成澤	20・2・28	尺度
審査	梅田	20・2・28	/
承認	鈴木	20・2・28	
POD-3.7MNB5			
POD-3.7MNB6			
振動特性			

株式会社 日立産機システム

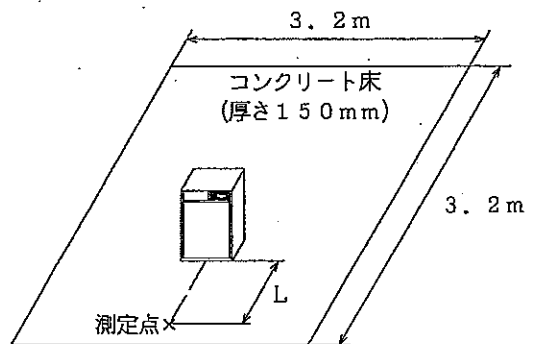
8K-9523

3.7 kWパッケージオイルフリーベピコン

3.7 kWエアードライヤー内蔵型パッケージオイルフリーベピコン (公害) 振動特性



距離 L m	0.5	1.0	1.5	2.0
振動レベル dB	35.5	33.9	31.9	30.0



暗振動レベル 29.0 dB

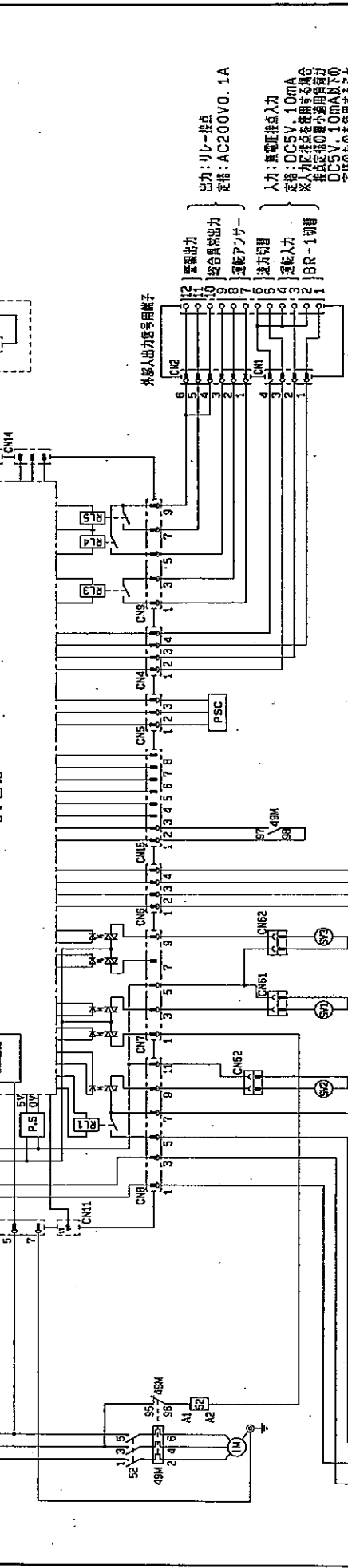
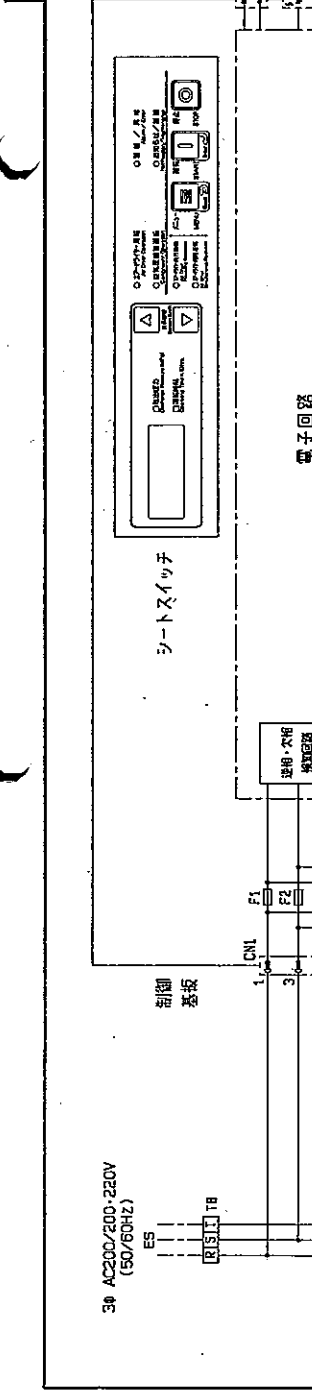
測定条件は右図による

公害振動計: リオン; MODE1 VM-12B

(注) 本測定値は1台の測定結果であり参考値とする

製図	成澤	20・2・28	尺度	株式会社 日立産機システム
審査	梅田	20・2・28		
承認	鈴木	20・2・28		
PO (D) - 3.7 MNB 5 PO (D) - 3.7 MNB 6 (公害) 振動特性				8K-9545

製造NO.	製品型式	エアードライヤー型式
1	POD-15MNB5	HD-15XF
2	POD-2.2MNB5	
3	POD-3.7MNB6	
4	POD-5.5MNB5	HD-55XG
5	POD-7.5MNB5	HD-55XF
	POD-7.5MNB6	



【取扱注意】

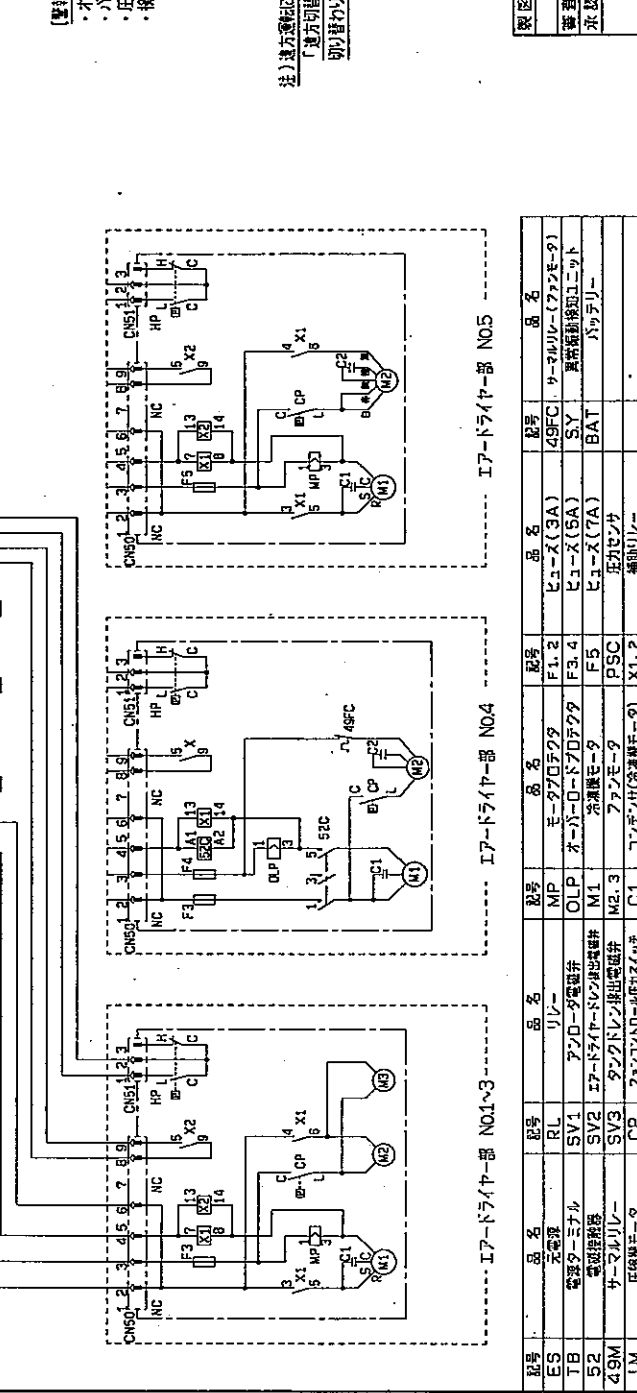
- ・オーバークレントリップ
- ・圧縮機本体異常
- ・圧縮機本体異常音 (No.4, 5のみ)
- ・エアードライヤートリップ
- ・エアードライヤー高圧異常
- ・圧力センサ異常
- ・電源の過熱・欠相接続
- ・メモリ異常

【圧縮機出力】

- ・圧縮機サーモトリップ
- ・圧縮機高圧異常
- ・圧縮機本体異常音 (No.4, 5のみ)
- ・エアードライヤートリップ
- ・エアードライヤー高圧異常 (No.4, 5のみ)
- ・後知ユニット異常 (No.4, 5のみ)

出力: リレー検点
定電: AC200V, 1A

入力: 異常圧検点入力
定電: DC5V, 10mA
※入力端子は必ず使用する
※端子番号の書き間違いは
DC5V, 10mA以下の
電流のものを要すること。



品名	記号	品名	記号	品名	記号	品名
電源	RL	リレー	F1, 2	ヒューズ(3A)	49FC	サーモトリップ(ファンモータ)
電源ターミナル	SV1	アノード電磁弁	OLP	ヒューズ(5A)	S.Y	異常音検知ユニット
電線接続板	SV2	エアードライヤー排水電磁弁	M1	ヒューズ(7A)	BAT	バッテリー
サーモトリップ	SV3	タンクドレン排水電磁弁	M2, 3	ファンモータ	PSC	圧力センサ
圧縮機モータ	CP	ファンドレン排水電磁弁	C1	コンデンサ(ファンモータ)	X1, 2	補助リレー
パワーサーキット	HP	高圧圧力スイッチ	C2	コンデンサ(ファンモータ)	S2C	電線接続板(エアードライヤー)

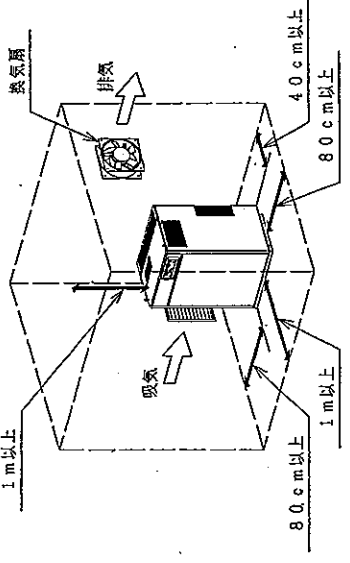
製図	奥田	2D, 4.13	尺度
審査			
承認	高橋	2D, 4.13	
株式会社 日立産機システム			
POD-15~7.5MNB5 POD-1.5~7.5MNB6 シーケンシステム			
3K-12215~1			

1. 据付場所に関するご注意

- (1) 明るく、広く、風通しのよい屋内に据付けてください。
- (2) 次のような条件での設置、ご使用は大変危険ですので絶対に避けてください。
 - 雨や蒸気などの水分のかかる場所、湿度の高い場所
(漏電・発熱・寿命低下の原因)
 - 屋外や直射日光があたる場所
(過熱・変色・変質・劣化の原因)
 - 鉄粉・砂じなどの異物がかかる場所
(フィルタなどの目詰まり、それらを起因とする温度上昇、寿命低下、性能低下、破損、爆発事故の原因)
 - 有機溶剤・酸・培養ガス・オゾンガス・アンモニアガスなどの腐食性ガスのある場所、油・油ミストの多い場所および臭素を使用するような場所
(圧縮機本体部品などの腐食の原因)
 - 爆発性・引火性ガス・有機溶剤・爆発性粉塵のある場所
(火災・事故の原因)
 - 市販の防振パッドや防振架台等の使用
専用基礎固定金具以外での固定
(異常振動や空気タンクの亀裂などの原因)

2. 据付スペースに関するご注意

- (1) 運転中の温度上昇防止及びメンテナンス性から、圧縮機の後方には図Aに示すスペースを確保してください。
- (2) 圧縮機からは表B、Cに記す熱量が発生します。室温が40℃以上になると寿命低下や故障の原因となりますので、表B、Cを参照のうえ室温が40℃以上にならないよう必要換気容量以上の換気筒を設けてください。



図A 据付スペース

表B 換気データ (パッケージペビコン)

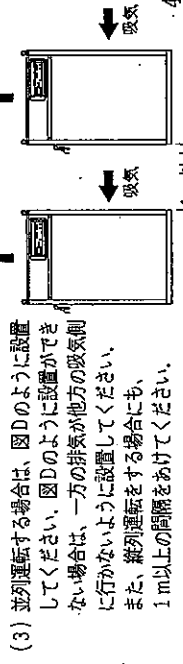
項目	パッケージペビコン			
	出力 (kW)	1.5	2.2	3.7
発生熱量	kJ/h	5,023	7,116	12,140
必要換気容量	m ³ /min	1.5	2.0	3.5

表C 換気データ (エアードライヤー内蔵型)

パッケージペビコン、パッケージオイルフリーペビコン

項目	パッケージペビコン			パッケージオイルフリーペビコン					
	出力 (kW)	1.5	2.2	3.7	出力 (kW)	1.5	2.2	3.7	
発生熱量	kJ/h	7,600	10,884	18,130	発生熱量	kJ/h	7,600	10,884	18,130
必要換気容量	m ³ /min	2.5	3.0	5.5	必要換気容量	m ³ /min	2.5	3.0	5.5

(必要換気換気容量はパッケージペビコン、パッケージオイルフリーペビコン1台を運転した場合は、室温の上昇を5℃以内に保つために必要な換気容量です)

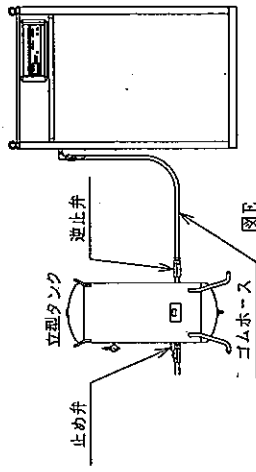


図D

- (3) 並列運転する場合は、図Dのように設置してください。図Dのように設置ができない場合は、一方の排気が他方の吸気側に行かないように設置してください。また、縦列運転をする場合にも、1 m以上の間隔をあけてください。

3. 配管上のご注意

- (1) 工場配管の接続は、必ず耐圧・耐熱性を有するゴムホース (使用圧力: 1MPa以上、耐熱100℃以上) をご使用ください。振動による配管の損傷を防ぎます。ゴムホースは必ずホースバンドで固定してください。
- (2) 圧縮機と立型タンク、工場配管の配管途中には、メンテナンス性及び圧縮機の逆流を防ぐため、止め弁と逆止弁を設けてください。

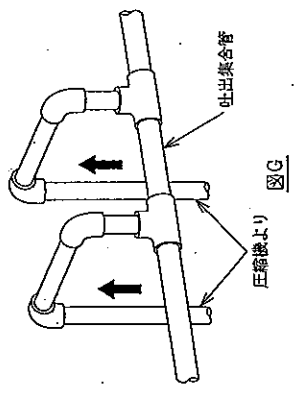


図E

- (3) 「E-COMODE」制御にてご使用の場合には、表Fに記す容量の立型タンクの設置を推奨します。(配管容量、既設空気タンク等で下記立型タンク相当の容量を確保できる場合は、不要です。) また、「ノーマルモード」制御で多量の空気を短時間で使用する場合や、起動頻度が高い場合などにも表Fに記す容量の立型タンクを設置してください。
- (4) 空気出口部に直接重量物 (フィルタなど) を取り付けないでください。
- (5) 吐出し配管を集合配管へ接続する場合はドレンの逆流防止のため、図Gに示すように集合配管の上から接続してください。

表F 推奨空気タンク容量

出力 (kW)	1.5	2.2	3.7
タンク容量	38L以上	55L以上	85L以上

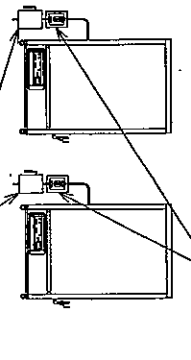


図G

4. 配線に関するご注意

- (1) 電気工事は、電気設備技術基準および内線規程に従って行ってください。
- (2) 電源には、必ず元電源開閉器または手元ブレーカと漏電遮断器を一台ご一台設置してください。漏電遮断器は、漏電や過電流から圧縮機を保護する装置ですので、電源スイッチと併せて使用しないでください。圧縮機の点検・整備の際は、元電源開閉器または手元ブレーカにて必ず電源を遮断してください。配線容量は表Iに記す通りです。

図H



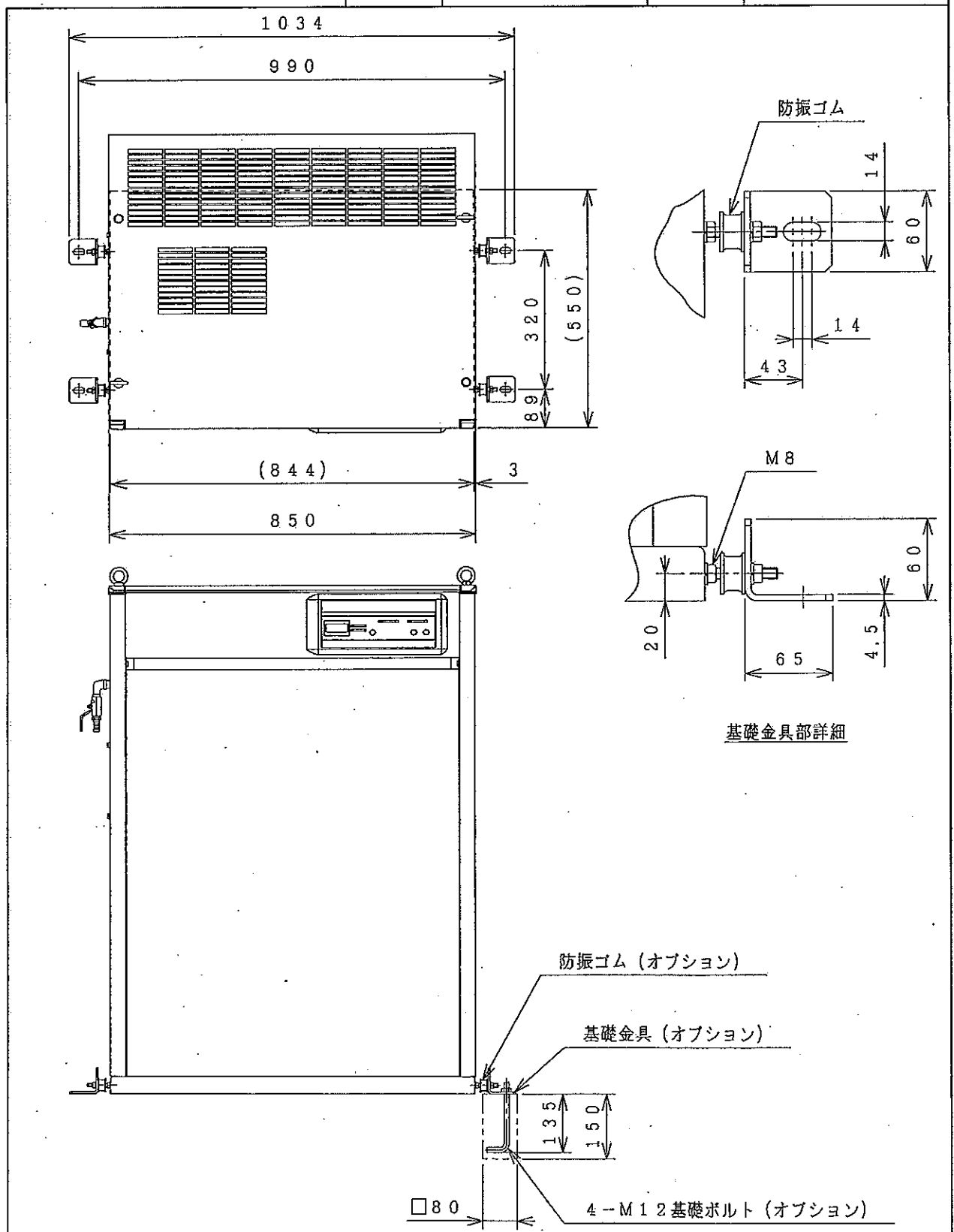
表I 配線容量

出力 (kW)	1.5	2.2	3.7
電圧 (50/60Hz)	三相 200/200・220V		
配線最小太さ	1.6 mm ² (2.0 mm ²)	1.6 mm ² (2.0 mm ²)	2.0 mm ² (3.5 mm ²)
アース線最小太さ	1.6 mm ² (2.0 mm ²)	2.0 mm ² (3.5 mm ²)	2.0 mm ² (3.5 mm ²)
圧縮機1台あたり	30A [30A]	60A [50A]	100A [75A]
手元ブレーカ容量	30A	50A	75A
漏電遮断器	E B-30 E	E X 50 B	E B-100 E
定価電流	30A < 30mA >	40A < 30mA >	60A < 30mA >

[] 内: ヒューズ容量 < 内: 感度電流

受注番号

顧客殿名

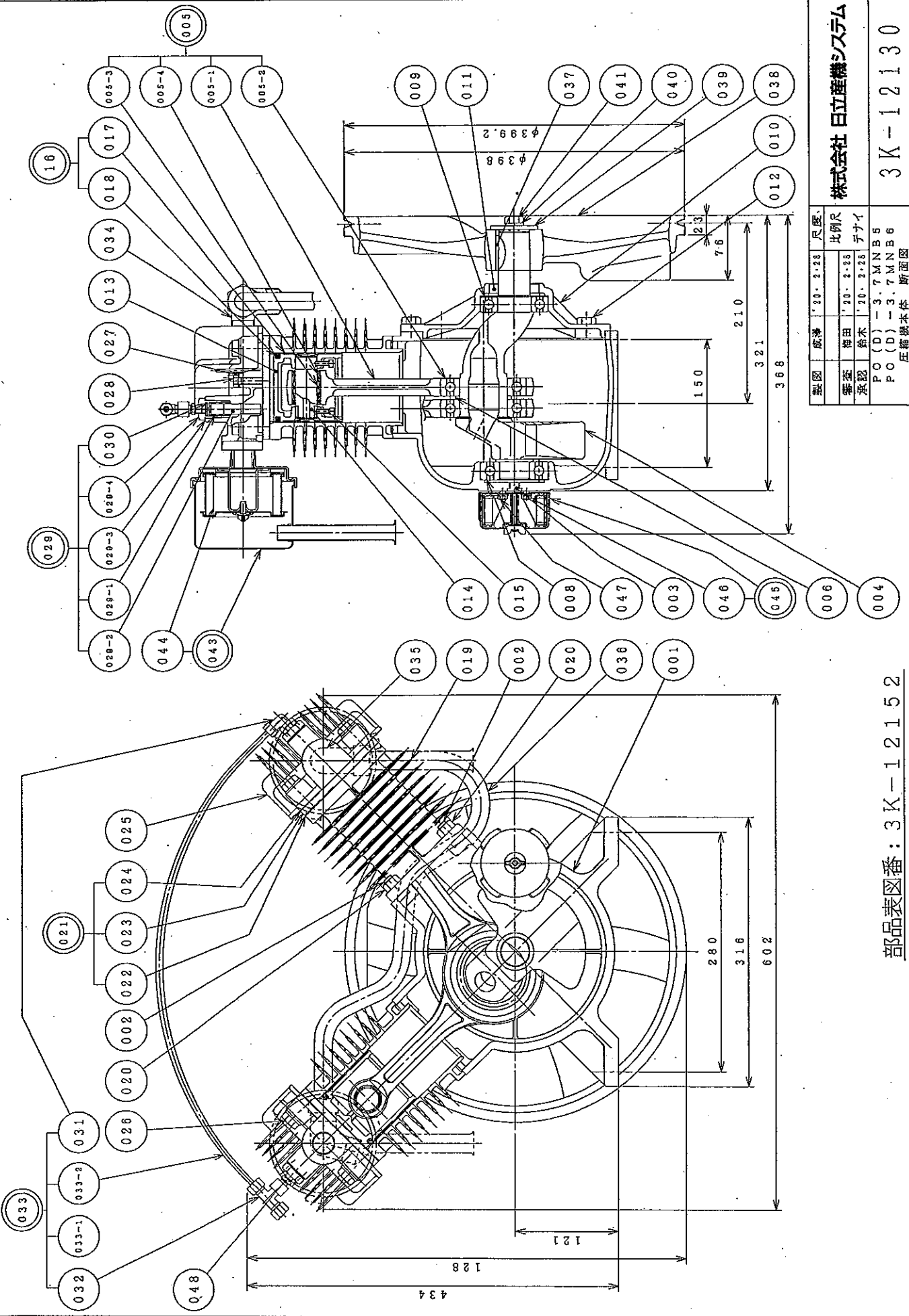


注. () 寸法は、ガダイ寸法を示す.

製図	成澤	20・2・28	尺度	株式会社 日立産機システム
審査	梅田	20・2・28	比例尺	
承認	鈴木	20・2・28	デナイ	
PBD, POD-3.7MNB5 PBD, POD-3.7MNB6 据付図				8K-9588

顧客殿名

受注番号



型図	成澤	20・2・23	尺座
栄泰	植田	20・2・23	比例尺
承認	鈴木	20・2・23	デナイ
PO(D) - 3.7MNB5			
PO(D) - 3.7MNB6			
圧縮機本体 断面図			

株式会社 日立産機システム
3K-12130

部品表図番: 3K-12152

受注番号

顧客殿名

項番	部品名称	材質	付数	項番	部品名称	材質	付数
001	クランク室	鋳鉄	1	029-1	アンローダバネ	バネ鋼	2
002	シリンドラ用植込ボルト	圧延鋼	8	029-2	アンローダピストン	フェノール樹脂	2
003	セン	ゴム	2	029-3	アンローダツシユパッキン	ファイバシート	2
004	クランク軸	鋳鉄	1	029-4	アンローダブッシュ	黄銅	2
005	運接棒組	—	2	030	オリング	ゴム	2
005-1	運接棒	アルミ鋳物	2	031	アンローダ継手 A	黄銅	1
005-2	クランクピン玉軸受	軸受鋼	2	032	アンローダ継手 B	黄銅	1
005-3	ピストンピン針状コロ軸受	軸受鋼	2	033	アンローダ装置用ナイロンチューブ組	—	1
005-4	オイルシール	—	4	033-1	インサートリング	黄銅	2
006	スラスト輪	亜鉛ダイカスト	1	033-2	アンローダ装置用ナイロンチューブ	ナイロン	1
008	クランク軸玉軸受	軸受鋼	1	034	吐出用継手 A	鋳鉄	1
009	クランク軸玉軸受	軸受鋼	1	035	吐出用継手 B	鋳鉄	1
010	軸受箱	鋳鉄	1	036	接続配管組	—	1
011	オイルシール	—	1	037	圧縮機プーリ用キー	炭素鋼	1
012	ボルト	炭素鋼	4	038	圧縮機プーリ	鋳鉄	1
013	ピストン	アルミ鋳物	2	039	圧縮機プーリ用座金	圧延鋼板	1
014	ピストンピン	クロムモリブデン鋼	2	040	圧縮機プーリ止め用バネ座金	硬鋼	1
015	止めネジ	クロムモリブデン鋼	4	041	ボルト (M12x1.25x20)	炭素鋼	1
016	リングセット	—	2	043	吸込ろ過器組	—	2
017	ライダーリング	四弗化エチレン樹脂	4	044	吸込ろ過器詰物	—	2
018	ピストンリング	四弗化エチレン樹脂	2	045	フィルター組	—	1
019	シリンドラ	アルミ鋳物	2	046	フィルター詰物	—	1
020	シリンドラ用ナット	炭素鋼	8	047	ボルト (M6x1x14)	圧延鋼	2
021	空気弁セット	—	2	048	ロツカクニツプル	黄銅	1
022	空気弁パッキン	グラファイト	2				
023	空気弁組	—	2				
024	シリンドラヘッドパッキン	グラファイト	2				
025	シリンドラヘッド	アルミ鋳物	2				
026	シリンドラヘッド用ボルトA	炭素鋼	8				
027	シリンドラヘッド用パッキン	銅板	2				
028	シリンドラヘッド用ボルトB	圧延鋼	2				
029	アンローダピストンセット	—	2				

製図	成澤	20・2・28	尺度
審査	梅田	20・2・28	
承認	鈴木	20・2・28	
株式会社 日立産機システム			
PO (D) - 3.7MNB5			
PO (D) - 3.7MNB6			
圧縮機本体 部品リスト			

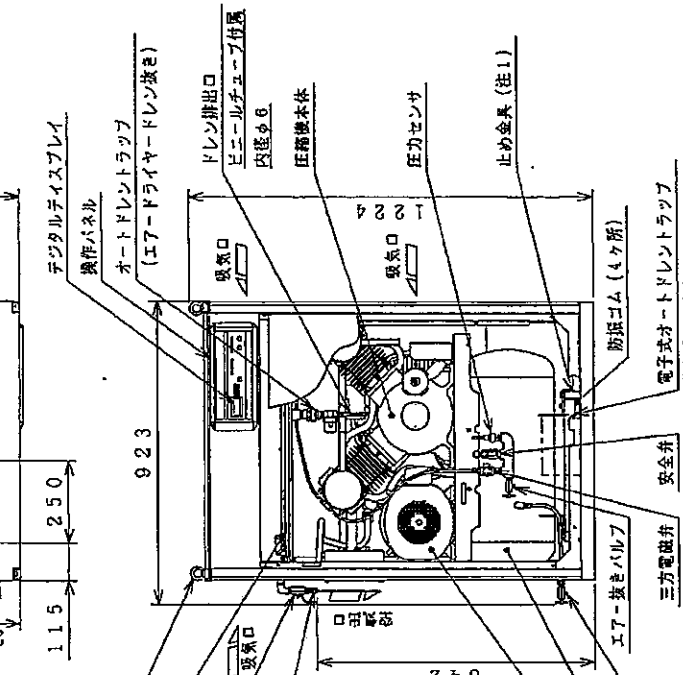
断面図番号: 3K-12130

3K-12152

芋川浄水場 NO. 2 空気圧縮機
資料

受注番号	顧客名称
型式	HD-15XP

周回速度	電動機	電動機	電動機
出口空気の圧力調整	電動機	電動機	電動機
圧シリンダ内径×行程×数	電動機	電動機	電動機
最高圧力	電動機	電動機	電動機
回転速度	電動機	電動機	電動機
吐出空気量	電動機	電動機	電動機
型式	電動機	電動機	電動機
電圧 (50/60Hz)	電動機	電動機	電動機
出力	電動機	電動機	電動機
回転速度 (50/60Hz)	電動機	電動機	電動機
定電圧 (50/60Hz)	電動機	電動機	電動機
定電流 (50/60Hz)	電動機	電動機	電動機
連続運転容量 (モータレカ)	電動機	電動機	電動機



適用	区分	規格	圧力
		10Y	8/1
		指定色	

株式会社 日立産機システム

3K-8962

製造 平田 12.5.7 尺度

審査 藤森 12.5.7 比例尺

承認 北尾 12.5.7 デナイ

パッケージオイルフリー・ベヒコン

POD-3.7MNA5

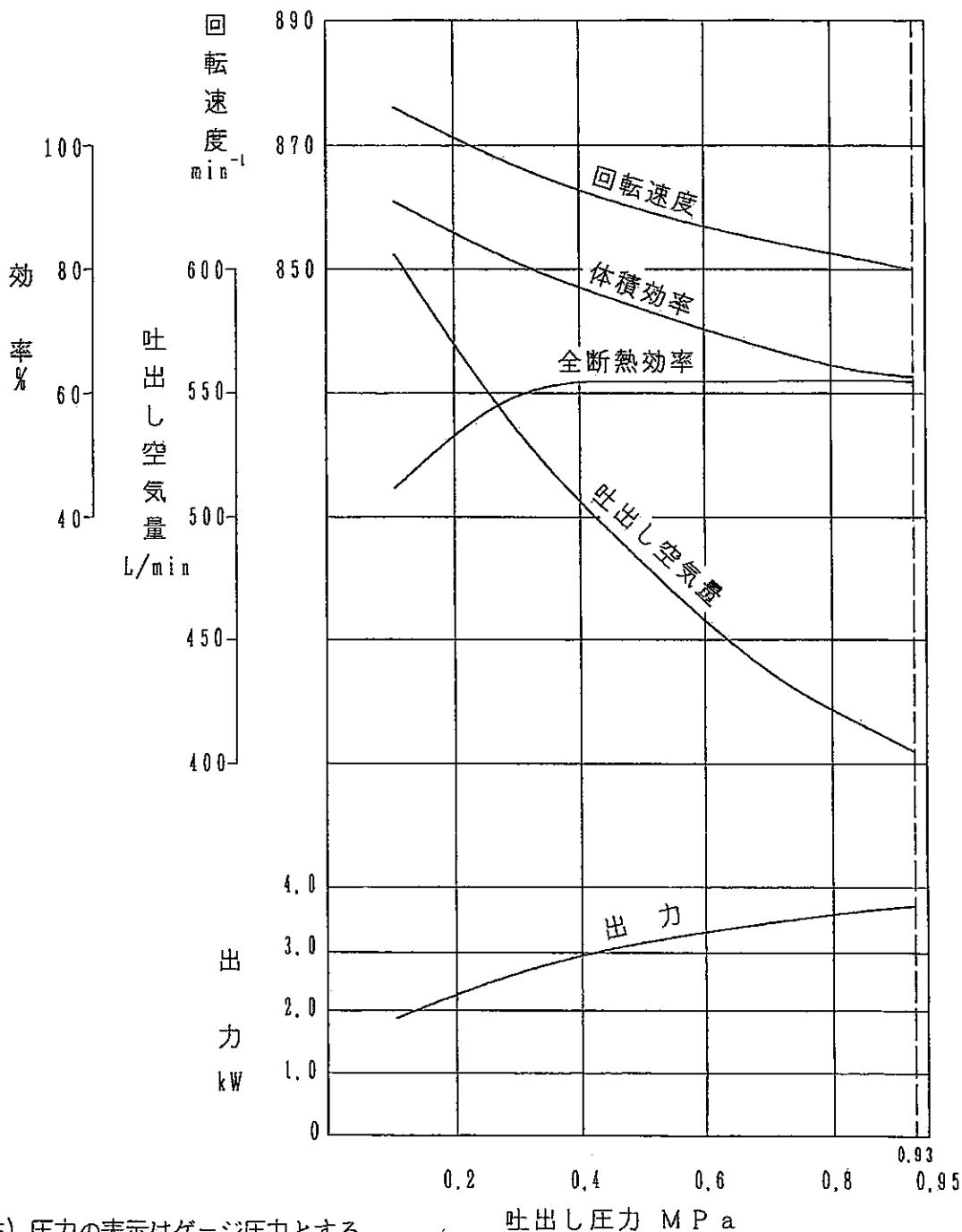
POD-3.7MNA6

- 1) 使用の際に止め金具 (2ヶ所) を必ず取り外してください。
- 2) 電動機を除く部品および圧縮機本体は防塵仕様になっていません。
- 3) 電源配線はターミナル (図示※面) に接続してください。
- 4) 外装色は、指定色が記載されている場合を除き黒色とします。
- 5) 内外装黒色のマンセルNo. は近似値を示します。
- 6) 吐出空気量は、最高圧力時に吐出する空気量を吸込試験機 (気圧) に調整した値です。
- 7) 吐出空気量は、エアードライヤーのドレン容器により仕様値に対し約3~5%減少します。
- 8) 騒音値は、騒音室にて正面1.5mで測定した値です。
- 9) エアードライヤー運転時の騒音値は仕様値より1~2dB [A] 増加します。
- 10) 運転中に空気が40℃を超えなめ場合には上記必要騒音値以上の騒音値を発生し、40℃以下になるようにしてください。
- 11) 電子式オートドレントラップ取付時は、ドレンコック不付となり、調整した値です。

受注番号

顧客殿名

出力 kW	シリンダ径 mm	行程 mm	シリンダ数	回転速度 min ⁻¹	ピストン押し除け量 L/min	吐出し空気量 L/min
3.7	82	72	2	850	646	405



注) 圧力の表示はゲージ圧力とする。

製図	瀬戸山	'04.9.1	尺度
審査	林田	'04.9.1	比例尺
承認	坂本	'04.9.1	デナイ
3.7 kW G オイルフリーベピコン 0.93 MPa 性能曲線			

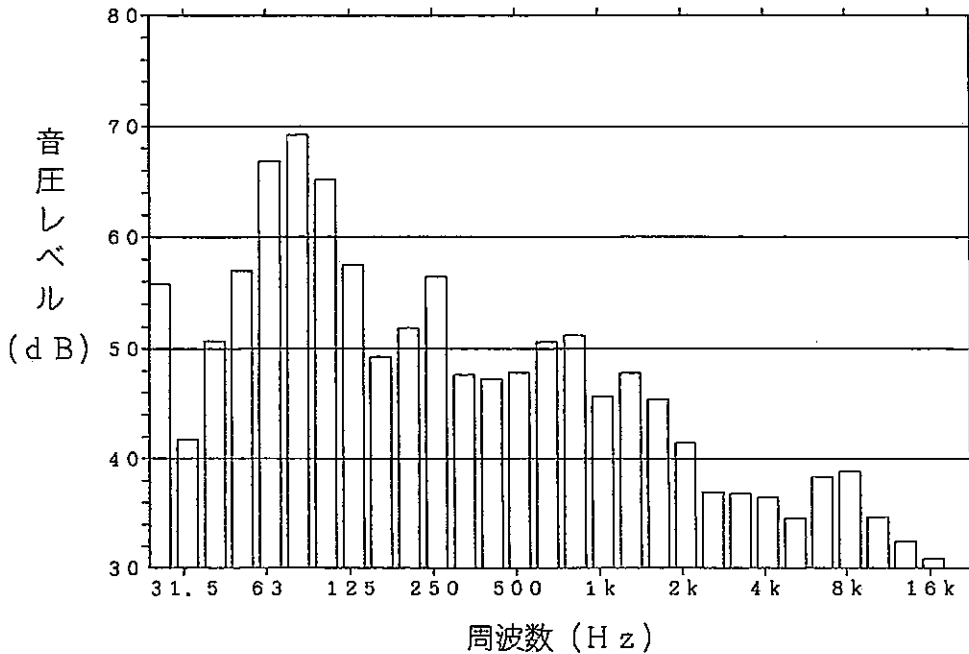
株式会社 日立産機システム

7K-3059~2

受注番号

顧客殿名

3.7 kWエアードライヤー内蔵型パッケージオイルフリーベヒコン 騒音特性



騒音値 57 dB [A]

測定条件

運転圧力: 0.93 MPa

測定位置 (マイクロホン位置)

距離: パッケージ正面より 1.5 m

高さ: 床面より 1 m

無響音室にて測定

注) 本測定値は1台の測定結果であり参考値とする。

製図	平田	'12.5.7	尺度
審査	齋藤	'12.5.7	株式会社 日立産機システム
承認	北尾	'12.5.7	
POD-3.7MNA5 POD-3.7MNA6 騒音特性			

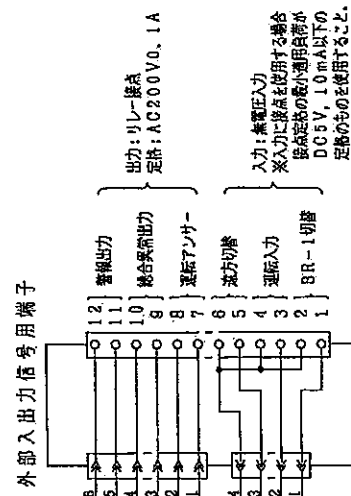
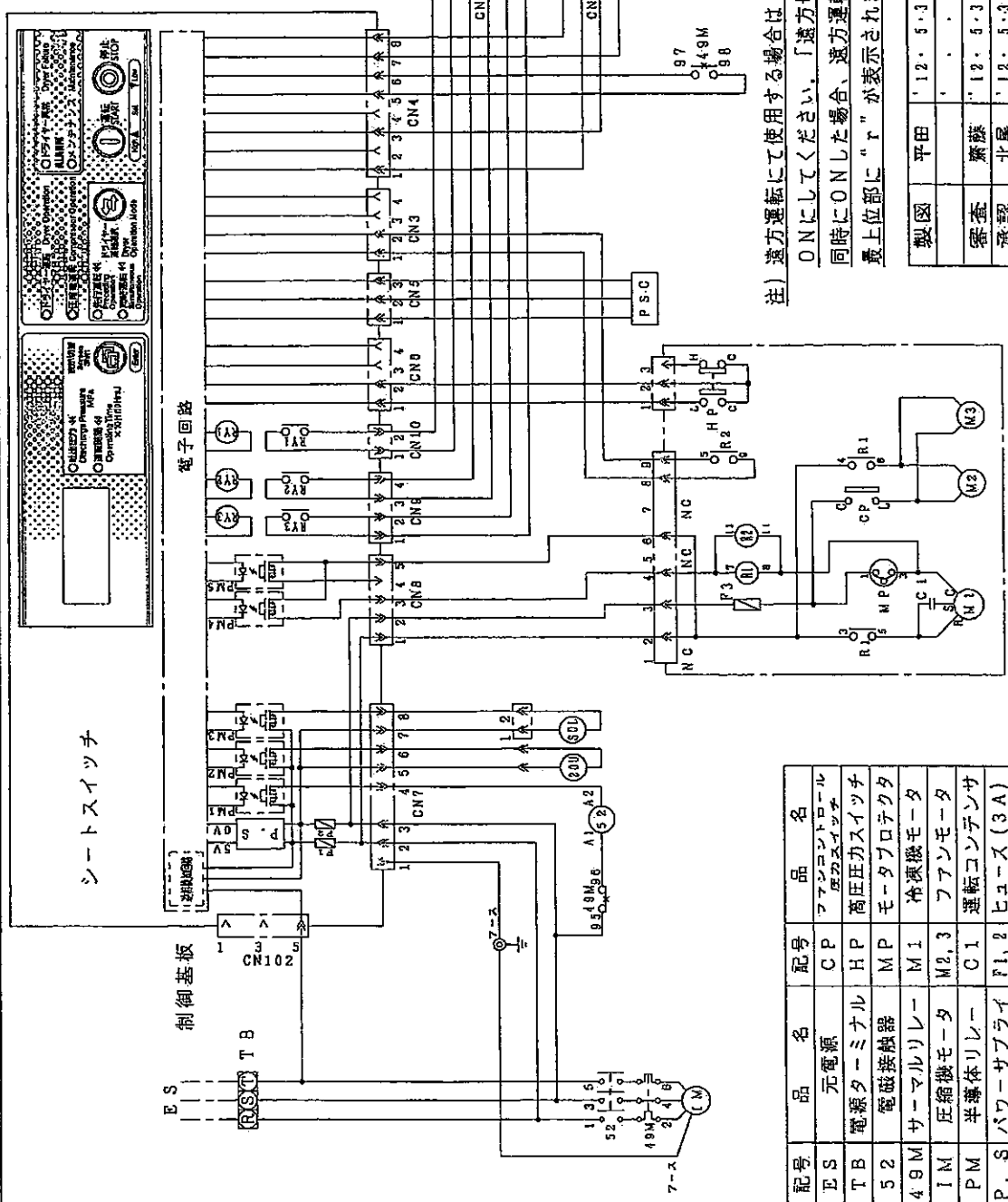
株式会社 日立産機システム

8K-2605

受注番号

顧客殿名

- 警告出力
総合異常出力
- ・メンテナンス警報
 - ・圧縮機オーバーロード (サーマルトリップ)
 - ・圧縮機高圧異常
 - ・エアードライヤーオーバーロード
 - ・エアードライヤー高圧異常
 - ・圧力センサ異常
 - ・電源の逆相接続
 - ・メモリ異常



注) 遠方運転に使用される場合は「遠方切替」をONにした後「運転入力」をONにして下さい。「遠方切替」に対し「運転入力」が先にON、または同時にONした場合、遠方運転モードに切り替わり、デジタルディスプレイ最上位部に“r”が表示されますが圧縮機は運転しません。

記号	品名	記号	品名
E.S	電源	CP	ファンコントローラ
T.B	電源ターミナル	HP	高圧圧力スイッチ
5.2	電磁接触器	MP	モータプロテクタ
4.9M	サーマルリレー	M.1	冷凍機モータ
I.M	圧縮機モータ	M.2, 3	ファンモータ
P.M	半導体リレー	C.1	運転コンデンサ
P.S	パワーサブライ	F.1, 2	ヒューズ (3A)
R.Y	リレー	P.S.C	圧力センサー
2.0U	アンロード電磁弁	R.1, 2	補助リレー
S.O.L	ドレン排出電磁弁	F.3	ヒューズ (5A)

株式会社 日立産機システム

8K-2553~1

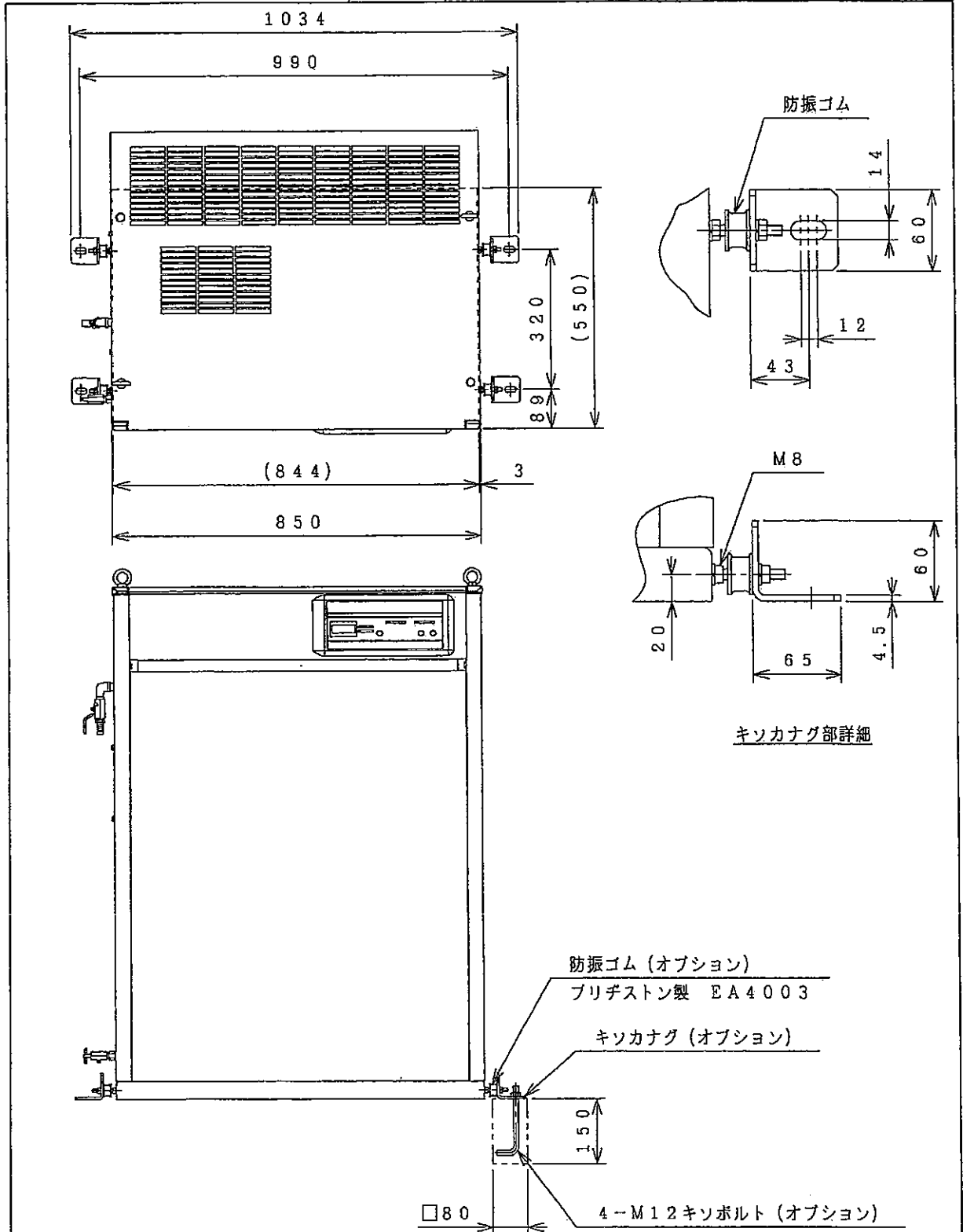
製図	平田	12.5.30	尺度
審査	藤藤	12.5.30	
承認	北尾	12.5.30	
POD	1.5~3.7MNA5		
POD	1.5~3.7MNA6		

エアードライヤー
HD-15XP

配線図

受注番号

顧客殿名

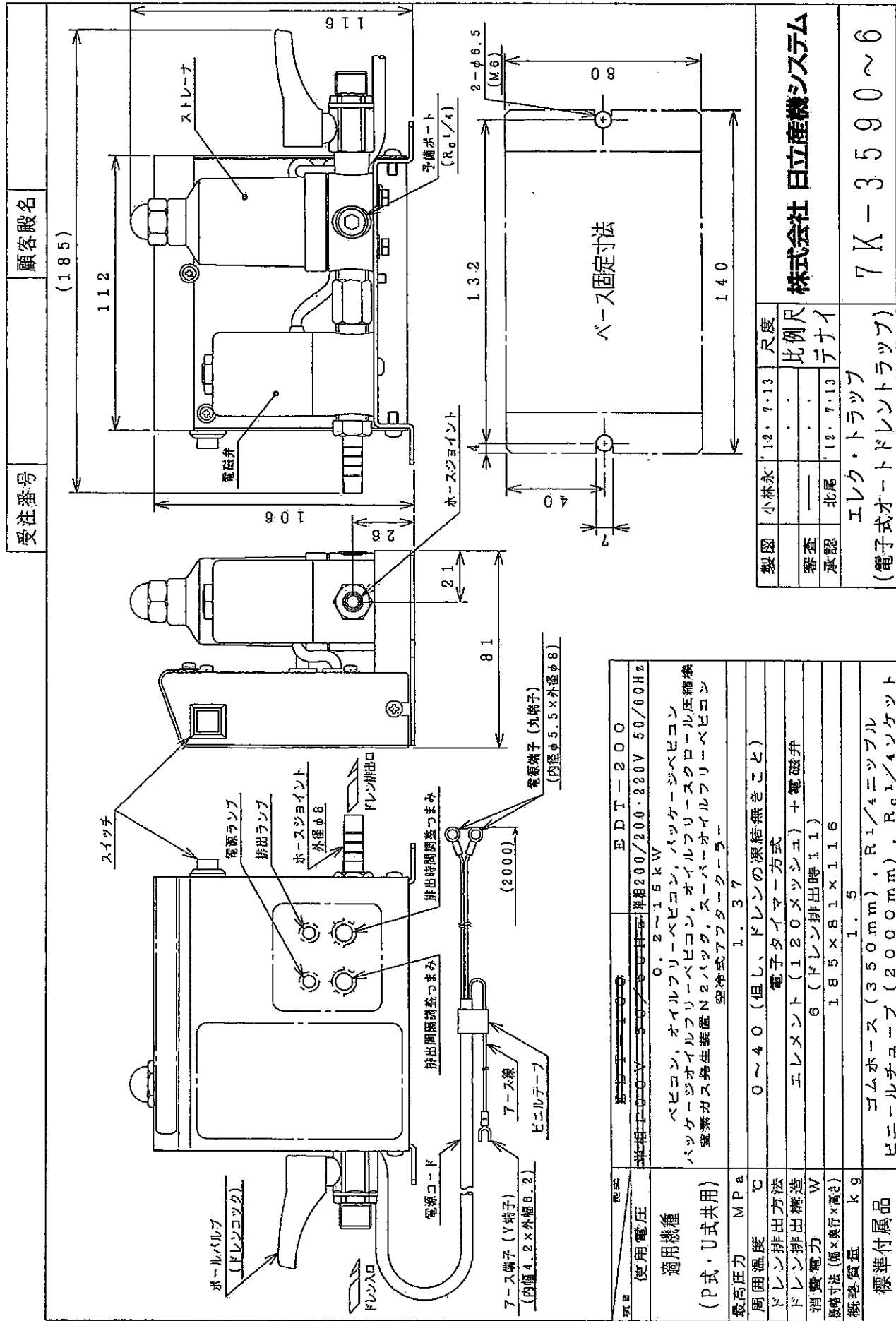


注. () 寸法ハ、ガタイ寸法ヲ示ス。

製図	平田	12. 5. 7	尺度
審査	齋藤	12. 5. 7	比例尺
承認	北尾	12. 5. 7	デナイ
PBD, POD-3. 7MNA5			据付図
PBD, POD-3. 7MNA6			

株式会社 日立産機システム

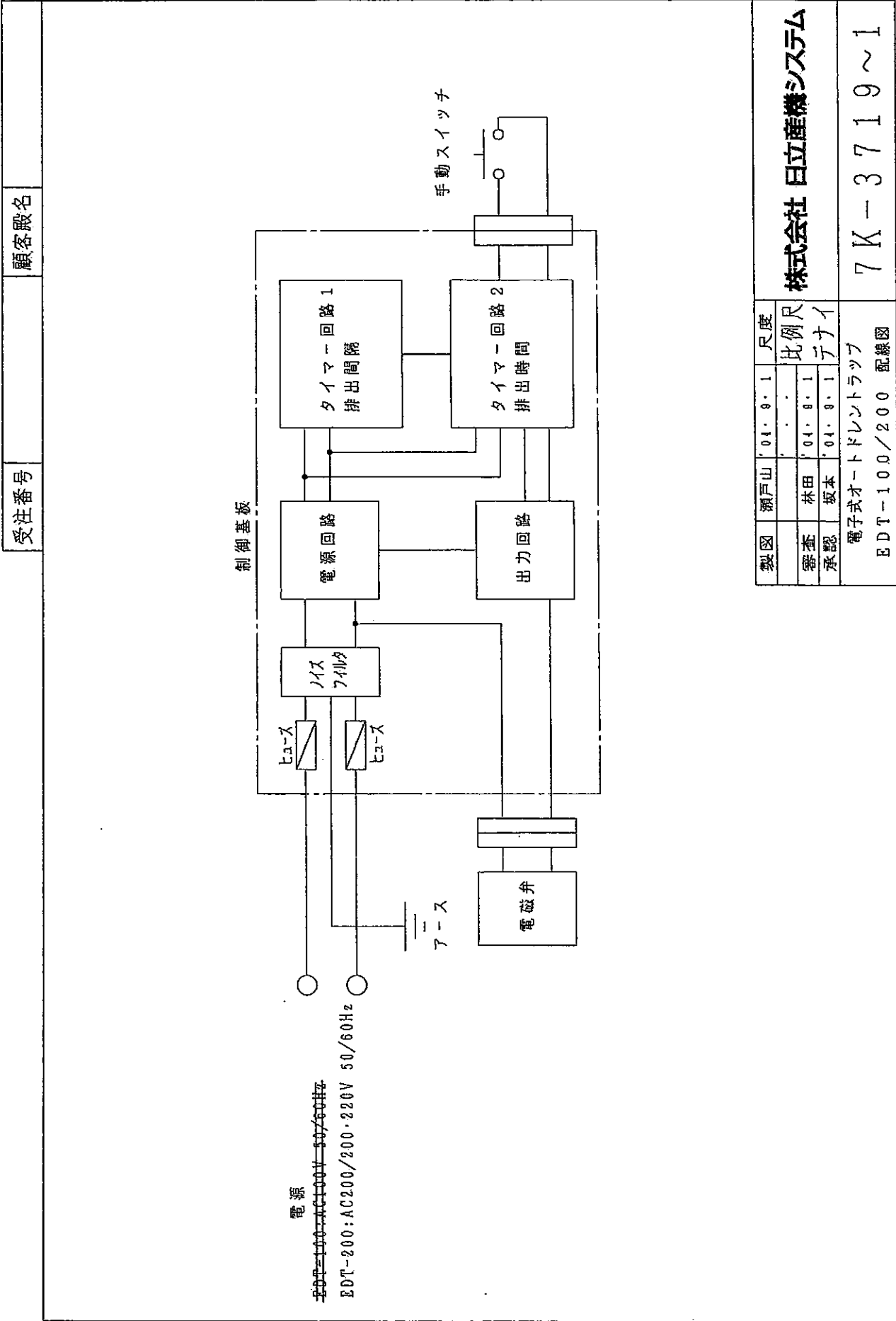
8K-2618



受注番号 顧客殿名 (185)

型番	EDT-200	製造年	1.37
使用電圧	単相100V 50/60Hz 準用200/220V 50/60Hz	最高圧力	MPa
適用機種	ベビコン, オイルフリーベビコン, パッケージベビコン, パッケージオイルフリーベビコン, オイルフリースクロール圧縮機, 窒素ガス発生装置N2パツク, スーパーオイルフリーベビコン, 空冷式アフタークーラー	周囲温度	0~40 (但し、ドレンの凍結無きこと)
最高圧力	1.37	ドレン排出方法	電子タイマー方式
周囲温度	0~40 (但し、ドレンの凍結無きこと)	ドレン排出構造	エレメント (120x25x11) + 電磁弁
ドレン排出方法	電子タイマー方式	消費電力	6 (ドレン排出時11)
ドレン排出構造	エレメント (120x25x11) + 電磁弁	概略寸法 (幅x奥行x高さ)	185x81x116
消費電力	6 (ドレン排出時11)	概略質量	1.5
概略寸法 (幅x奥行x高さ)	185x81x116	標準付属品	ゴムホース (350mm), R1/4ニツプル, ビニールチューブ (2000mm), R0.1/4ソケット

製図 小林永 12.7.13 尺度 比例尺
 審査 ————— テナイ
 承認 北尾 12.7.13
 エレク・トラツプ
 (電子式オートドレントラツプ) 7K-3590~6
 株式会社 日立産機システム



受注番号

顧客殿名

製図	瀬戸山	04・9・1	尺度
審査	林田	04・9・1	比例尺
承認	坂本	04・9・1	デナイ

株式会社 日立産機システム

電子式オートドレントラップ
EDT-100/200 配線図

7K-3719~1